

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年8月25日～2016年8月31日)

平成 28 年(2016 年)9 月 2 日

H E A D L I N E S

政治

ワルシャワ市長, 土地再民営化を巡る不正疑惑への対応を発表
 労組「連帯」と共産主義当局の政労合意36周年
 アブドゥラー・ヨルダン国王のポーランド訪問
 ポーランド・リトアニア首脳会談
 ロシアが10万人規模の軍事演習開始
 ドゥダ大統領の3つの海イニシアティブ会合出席
 ポーランド・スロベニア首脳会談
 ポーランド・独首相会談
 「V4+独」首相会合
 ポーランド・ルーマニア首相会談
 ワイマール・トライアングル外相会合
 ヴァシチコフスキ外相のハンガリー訪問
 トンガ王国との外交関係樹立
 中東欧諸国国会会議開催

経済

2017年予算案
 アフリカ産ブタコレラ(ASF)対策法案
 モラヴィエツキ副首相訪英
 2016年第2四半期GDP成長率
 8月の物価上昇率速報
 ソリス社, ノルウェーにバス99台を納入
 シドウウォ首相が労働組合や雇用者団体とBrexitについて協議
 ライアンエアーがヴロツワフにITセンターと格納庫を設置
 日曜日の商店営業規制法案を労組が提出か
 35%の企業が雇用に問題ありと回答

大使館からのお知らせ

クラクフ領事出張サービスのお知らせ
 欧州における記念日や各種イベントを狙ったテロ等に対する注意喚起
 パスポートダウンロード申請書のご案内
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センター開館時間
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
 5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内政

ワルシャワ市長、土地再民営化を巡る不正疑惑への対応を発表【8月26日】

26日、グロンキエヴィチ＝ヴァルツ・ワルシャワ市長は記者会見を行い、共産主義時代に国有化されたワルシャワ市中心部の一区画の再民営化を巡る不正疑惑に関連し、関係職員の処分、市の不動産管理局の廃止、市議会に体制転換後の再民営化プロセス全体に関する特別調査委員会の設置を求める考え等を示した。与党「法と正義」(PiS)は、グロンキエヴィチ＝ヴァルツ市長の責任を追求する姿勢を維持しており、また、本件はワルシャワ中心部の一区画の問題のみではなく再民営化プロセス全体の問題に発展しているため、問題が長期化するとの見方が多い。

労組「連帯」と共産主義当局の政労合意36周年【8月31日】

31日、1980年8月のグダンスク造船所における労組「連帯」と共産主義当局との間の歴史的な政労合意から36周年を迎え、記念式典にドゥダ大統領等が出席した。ドゥダ大統領は、「連帯」は自由及び正義を求めた偉大な動きであった旨述べると同時に、「連帯」関係者が現在政治的に分裂している現状にも言及した。ワレサ元大統領は、野党・市民プラットフォーム(PO)のスヘティナ党首等と共に記念碑に献花するなどし、ドゥダ大統領が出席した記念式典には出席しなかった。

外交・安全保障

アブドゥラー・ヨルダン国王のポーランド訪問【8月24日】

24日、ドゥダ大統領は、非公式でポーランドを訪問中のアブドゥラー・ヨルダン国王とグダンスクにて会談を行い、経済及び安全保障について意見交換を行った。

ポーランド・リトアニア首脳会談【8月25日】

25日、ドゥダ大統領は、訪問先のドブロブニクにて、グリボウスカイテ・リトアニア大統領と会談し、地域安全保障情勢、NATOワルシャワ首脳会合の合意事項の履行、EU改革、在リトアニア・ポーランド系少数民族の状況につき意見交換した。

ロシアが10万人規模の軍事演習開始【25日】

25日、ロシアは、西部、中央部、南部の軍管区及び空挺部隊等の軍事演習を事前通告なしで開始し、期間は、31日までの予定で、10万名の兵士が参加した。

マチェレヴィチ国防大臣は、統合作戦司令官、軍諜報局長官及び軍防諜局長官と緊急協議を行い、ポーランドは、同盟国と連携しつつ、情勢を監視しており、関連情報は大統領、首相及び国防大臣に随時報告されていると発表した。

ドゥダ大統領の3つの海イニシアティブ会合出席【8月25、26日】

25日、ドゥダ大統領はクロアチア・ドブロブニクを訪問し、V4、バルト三国、オーストリア、スロベニア、クロアチア、ルーマニア、ブルガリアの計12か国の代表とともに、3つの海(注:アドリア海、バルト海、黒海)イニシアティブ会合への出席し、エネルギー、交

通、デジタル化、経済分野における協力に関する共同宣言を採択した。

ポーランド・スロベニア首脳会談【8月26日】

26日、ドゥダ大統領は、訪問先のドブロブニクにて、パホル・スロベニア大統領と会談し、ウクライナ情勢、東方政策、EUの将来、ガスパイプライン・ノルドストリーム2等につき意見交換した。

ポーランド・独首相会談【8月26日】

26日、シドゥウオ首相は、ワルシャワを訪問中のメルケル独首相と会談し、主に英国の離脱後のEUの将来につき意見交換した。

「V4+独」首相会合【8月26日】

26日、シドゥウオ首相は、メルケル独首相、ソボトカ・チェコ首相、フィツォ・スロバキア首相、オルバーン・ハンガリー首相と会談し、英国離脱後のEUの将来及びEU改革像、テロ対策及び難民・移民危機等の安全保障課題、ウクライナ情勢、ブラチスラバにおけるEU非公式首脳会合に向けた準備等につき意見交換した。また、同会合では、EU域内の派遣労働者に関するEU指令及び難民政策の変更提案についても意見交換が行われた。

ポーランド・ルーマニア首相会談【8月27日】

27日、シドゥウオ首相は、ルーマニア北東部のスチャヴァにてチョロシュ・ルーマニア首相と会談し、BREXIT後の欧州の将来、EU改革及び9月に開催予定のEU非公式首脳会合について意見交換した。

ワイマール・トライアングル外相会合【8月28日】

28日、ヴァシチコフスキ外相は、ワイマール市近郊で開催されたワイマール・トライアングル外相会合に出席し、シュタインマイヤー独外相及びエロー仏外相と意見交換し、EUの将来に関する共同宣言を発表した。

29日、ニューヨークにて、ポーランド及びトンガ王国の国連常駐代表が両国政府を代表して外交関係樹立に関する共同コミュニケに署名した。これによってポーランドは全ての国連加盟国と外交関係を樹立することとなった。

ヴァシチコフスキ外相のハンガリー訪問【8月29日】

29日、ヴァシチコフスキ外相は、ハンガリーを訪問し、V4外相会合に出席し他、ハンガリー外務・貿易省主催のハンガリーの大使会議に出席し、V4諸国の観点からみたBREXIT後の欧州の将来、NATOとの関係及び東方政策についての演説を行った。

中東欧諸国国会会議開催【8月30～31日】

30～31日、ワルシャワにて、ポーランド下院が主催でEU加盟国及び非加盟国との協力に関する中東欧諸国国会会議が開催され、アゼルバイジャン、アルメニア、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツゴビナ、モンテネグロ、マケドニア、モルドバ、セルビア、ウクライナ及びトルコの国会関係者が出席した。

トンガ王国との外交関係樹立【8月29日】

経 済
経済政策

2017年予算案【8月25日】

25日に2017年概算予算案が政府内で承認。予算規模は歳入3,241億ズロチ(約9兆2,000億円)、歳出3,834億ズロチ(約10兆8,000億円)で、対GDP比2.9%となる593億ズロチの財政赤字が見込まれている。前提となる経済見通しは、GDP成長率3.6%、物価上昇率1.3%、平均賃金上昇率5%を想定している。今後、雇用者団体及び各省間協議等を経て、9月末に政府原案として議会に送られる予定。

案で30日にも承認されると発言した。農家への補助金や政府による豚肉買上げ等の選択肢が検討されている模様。他方、農家はASF感染の原因とみられている野生イノシシの処分を要請している。

アフリカ産ブタコレラ(ASF)対策法案【8月29日】

ASFの発生が続いている北東部ポドラスキエ県のビヤウイストクを訪問したユルギエル農業大臣は、ASF感染の豚の肉を「市場レートに近い価格で」販売することを可能にする法案を策定中であり、政府

モラヴィエツキ副首相訪英【9月1日】

モラヴィエツキ副首相兼開発相は、9月1日にロンドンを訪問し、ハモンド財務相、フォックス国際貿易担当相と会談する。また、王立スコットランド銀行(RBS)、UBS、パークレイズ銀行等、大手の銀行・金融機関の役員とも面会する予定。英国の投資家の多くは英国以外のEUにおける拠点を模索しており、ユーロ圏に入っていないポーランドは、リスク、データ管理等の分野で欧州の金融センターとしてロンドンに替わるチャンスがあると述べている。

マクロ経済動向・統計

2016年第2四半期GDP成長率【8月30日】

中央統計局(GUS)の見通しによれば、2016年第2四半期のGDP成長率は対前年同期比3.1%、対前期比0.9%。投資は対前年同期比で4.9%減少、国内需要は2.4%増加している。モラヴィエツキ副首相兼開発大臣は、2016年全体では3.3-3.4%のGDP成長を見込んでいる旨発言している。

8月の物価上昇率速報【8月31日】

中央統計局(GUS)速報によれば、8月の物価上昇率は対前年同月比▲0.8%、対前月比▲0.2%。複数のエコノミストが、金融政策に大幅な変更はなく、金利はあと2年程度は据え置かれるとの見方をしている。

ポーランド産業動向

ソラリス社、ノルウェーにバス99台を納入【8月26日】

ソラリス社は、ノルウェーのバス会社 Unibuss 社へ75台、Nobina 社に12台、計99台のバスを納入する

ことになったと発表した。同社は、今回の大規模受注はノルウェーでの信用を得たことによるとしている。すでにノルウェー国内ではソラリス社製バス369台が運行し、全世界では約30か国で合計14,000台

シドゥウォ首相が労働組合や雇用者団体と Brexit について協議【8月29日】

シドゥウォ首相は、労働組合や雇用者団体の代表者を集め、Brexit に関する意見交換を行った。首相府発表によれば、今後も国内の様々な分野の関係者との会合を予定しており、英国EU離脱協議の検討材料にしていくという。

ライアンエアーがヴロツワフにITセンターと格納庫を設置【8月30日】

ライアンエアーは、自社のITセンターと格納庫をヴロツワフに設置することを発表した。それぞれ120人、150人を雇用する予定。同社はポーランドの旅客機市場の29%のシェアを有し、今年秋からはワルシャワ・シヨパン空港からもグダンスク等の国内便を発着させる。また、2017年夏からは同空港発着の路線の国外への拡大を計画しているという。

日曜日の商店営業規制法案を労組が提出か【8月31日】**1日】**

労組「連帯」は日曜日の商業活動を規制する法案を下院に提出すると述べた。この法案では、ガソリンスタンドや薬局等の一部店舗を除き、日曜日における営業活動が禁止される。同組合ドゥダ代表によると、既に35万人以上の署名が集まっており、法案が成立するまで今後も署名を続けるという。

35%の企業が雇用に問題ありと回答【8月31日】

Rzeczpospolita 紙の記事によると、Work Service社の調査の結果、35%の企業が雇用に困難を抱えているという。他方、現在の賃金水準は雇用を引きつけるには不十分であるとも指摘している。専門家は、現在の良好な労働市場では今年末までこの傾向が続くと考えており、企業側には雇用拡大意向が強い。また、西部の企業は失業率の高い東部の労働者を積極的に雇用しようとしているが、提示する金額が引越しを伴う労働者の要求に見合わない問題が出ていると指摘している。

大使館からのお知らせ**クラクフ領事出張サービスのお知らせ**

9月24日(土)午前10時から午後1時までの間、Andel's by House Cracow内、会議室(ul. Pawia 3, 31-154 Krakow)にて領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou.krakow20160924.pdf>

今年度におけるその他の領事出張サービスの予定につきましては、以下をご覧ください。なお、予定につきましては未確定であるため変更される可能性がありますのでご注意ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou28nendo.pdf>

欧州における記念日や各種イベントを狙ったテロ等に対する注意喚起

外務省海外安全ホームページにおきまして、次のとおり広域情報が更新されております。

- 7月14日夜(現地時間)、フランス南部ニース市において、フランス革命記念日の花火見物に集まっていた群衆にトラックが突入し銃撃を加えるなどしたテロ事件では、これまで84名が死亡し、約300名が負傷したと報じられています。また、7月24日夜(現地時間)にも、ドイツ南部アンスバッハ市の音楽祭会場において自爆事件が発生しています。
- 昨年11月のパリにおける同時多発テロ事件では、サッカー試合中の国立競技場が標的となりました。また、3月22日に発生したベルギーの首都ブリュッセルにおける空港等での爆弾テロ事件は、当初の計画はベルギーではなく、フランス国内において、サッカー欧州選手権・ユーロ2016の開催中にテロを起こす予定であったと報じられています。
- このように、欧州各国においては、記念日・祝祭日等の行事をはじめとして、大規模な文化・観光イベント、試合やコンサートを開催している競技場など、不特定多数の人が集まるイベントは、テロ等の標的となることが懸念されます。つきましては、欧州に渡航・滞在される方は、渡航・滞在される国における祝祭日・記念日、主なイベント等について最新の関連情報の入手に努めるとともに、こうしたイベントを訪れる場合には、従来以上に安全に注意する必要があることを認識した上で、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意してください。
- また、海外渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにし

てください。

さらに、渡航・滞在先の国・地域において緊急事態が発生した場合、メールアドレス等を登録されている場合には、外務省から随時一斉メール等により最新の情勢と注意事項をお伝えしています。

3か月以上滞在する方は、必ず在留届を提出してください。

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

3か月未満の旅行や出張などの際には、「たびレジ」に登録してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#>)

その他の詳細に関しましては、下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2016C202>

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願いを掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00, Eメール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

文化行事・大使館関連行事

【予定】花鳥画展 【9月～12月】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、花鳥画展が開催されます。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/>

【予定】水曜映画上映会「おとうと」【9月14日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「おとうと」が開催されます(日本語音声, 英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, Eメール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】展覧会:「俳優, 人形, 影。中国と日本の演劇」【9月16日(金)～10月31日(月)】

ワルシャワ市の国立歌劇場オペラの演劇博物館にて、日本の演劇に関する展覧会が開催されます。能面, 衣装, 小道具, 楽器などが展示されています。

開催場所: ワルシャワ市国立歌劇場オペラの演劇博物館, ul. Plac Teatralny 1

詳細:

<http://teatrwielki.pl/dzialalnosc/muzeum-teatralne/wystawy/aktorzy-lalki-i-gra-cieni-teatr-w-chinach-i-japonii/>

【予定】子供映画祭 【9月17日(土)～25日(日)】

ワルシャワ及びヴロツワフにて、ニューホライゾン協会主催による『子供映画祭』が開催されます。上映70作品中、日本映画(スタジオ・ジブリ作品)5本の上映が予定されています。

上映スケジュール (ワルシャワ):

- 9月17日 13時 「借りぐらしのアリエッティ」 Kinoteka 映画館
- 9月18日 10時 「崖の上のポニョ」 Multikino Targówek 映画館
- 9月18日 15時30分 「思い出のマーニー」 Kinoteka 映画館
- 9月19日 17時45分 「千と千尋の神隠し」 Muranów 映画館
- 9月21日 17時45分 「となりのトトロ」 Muranów 映画館
- 9月22日 17時45分 「思い出のマーニー」 Kinoteka 映画館
- 9月24日 10時 「崖の上のポニョ」 Multikino Ursynów 映画館
- 9月24日 15時 「千と千尋の神隠し」 Muranów 映画館

開催場所: ワルシャワ市: Muranow 映画館 (ul. Andersa 5), Kinoteka 映画館 (Pl. Defilad 1), Multikino Targówek 映画館 (Głębocka 15), Multikino Ursynów 映画館 (Al. KEN 60)

ヴロツワフ市: Nowe Horyzonty 映画館 (ul. Kazimierza Wielkiego 19a-21)

詳細: <http://kinodzieci.pl/>

【予定】波武道祭り2016【9月18日(日)~10月23日(金)】

ヴロツワフにて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による日本武道の祭典「波武道祭り2016」が開催され、様々なイベントが予定されています。

9月18日(日) 日本文化紹介: 武道デモンストレーション, 着付け, 書道, 碁, 将棋, 第3回ヴロツワフ市オープン将棋大会(波アイランド)

9月23日(火)~25日(木) 剣道合宿, 波剣道大会

9月24日(水)~27日(土) 居合道合宿, 波居合道大会

9月22日(月)~25日(木) 弓道セミナー, 全ポーランド弓道リーグ大会

10月21日(水)~23日(金) 合気道セミナー

開催場所: ヴロツワフ市, Wyspa Słodowa(波アイランド)及び第9 高等学校, ul. Piotra Skargi 31 (武道大会)

詳細: <http://www.fundacja-nami.pl/>

【予定】日本文化フェスティバル「JAPAN FEST」【9月23日(金)~25日(日)】

シュチェチンにて、円相協会主催による『日本文化フェスティバル「JAPAN FEST」』が開催されます。日本文化の紹介(書道, 茶の湯, 折り紙, 日本学科教授による日本についての講演, 漫画, 武道デモンストレーションなど)が予定されています。

開催場所: 西ポモージェ県西部, シュチェチン市, Technopark Pomerania, ul. Cyfrowa 6

詳細: <http://www.japanfest.pl>

【予定】第6回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「Galizia Cup」【9月24日(土)】

レジャイスクにて、レジャイスク極真空手主催による『第6回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「Galizia Cup」』が開催されます。

開催場所: ポトカルパチェ県, レジャイスク市, レジャイスク市体育館, ul. Skłodowskiej 6

詳細: <http://www.karate.lezajsk.pl/>

【予定】そろばんワークショップ【10月1日(土)】

ワルシャワにて、Fundacja ちびワル主催による『そろばんワークショップ』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, Warsztat Warszawski, Pl. Konstytucji 4

詳細: <https://www.facebook.com/fundacjachibiwaru/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

[在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp)（ご連絡は電子メールでお願いします。）